

令和8年度愛知県立豊川工科高等学校推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校工業科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。
- (2) 本校工業科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

〔工業科〕

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校工業科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動の分野

- (ア) 県内6地区大会で入賞した者。ただし、団体競技の場合は補欠を含む。
- (イ) 新体力テストAの取得者。（当該基準の記録を有する者。）
- (ウ) 柔道・剣道・弓道は、1級以上の資格を有する者。
- (エ) 水泳・陸上競技において、標準記録以上の記録に達した者。
- (オ) 部活動においてキャプテン等として活躍し、優れた指導力を発揮した者。
- (カ) 部活動において努力し、部活動の充実、発展に寄与した者。
- (キ) その他、上記の事項に準ずる者。

イ 文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）の分野

- (ア) 書道展、美術展、音楽会等の競技大会等に応募し、優秀な成績を修めた者。
- (イ) 奉仕活動等で長期間継続して活躍し、リーダーとして顕著な成果を挙げた者。
- (ウ) 生徒会役員、ルーム長として活躍し、優れた指導力を発揮した者。
- (エ) 諸検定で上級資格を取得した者（英検3級以上等）。
- (オ) 部活動において努力し、文化祭等で顕著な活動が認められた者。
- (カ) 「総合的な学習の時間」において顕著な成果を挙げた者。
- (キ) その他、上記の事項に準ずる者。

- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校工業科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和8年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す『『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類』の事由のいずれかに該当すること。

- (3) 「㊨ 人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 学習意欲があり、ものづくりに関わる科学技術分野への関心が特に高い者。

イ 学習の基礎・基本を身に付けていて、探究心が旺盛で、入学後もより高度な学習に取り組む意欲のある者。

- (4) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

ア 学習にまじめに取り組むとともに、部活動にも積極的に参加し、活動する意欲のある者。

イ 様々な技術に関心があり、ものづくりが好きで、実験・実習に意欲的に取り組むことができる者。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校工業科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

- 4 出願の手続き
令和8年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。
- 5 面接の実施期日
令和8年2月5日（木）
なお、集団面接で行う。
- 6 合格者発表の日時及び方法
令和8年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。
- 7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等
- (1) 検査当日の留意事項については、出願受付締切日の翌日までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。
- (2) 合格者登校日の日程等については、一般選抜の合格発表日までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。
- (URL : <https://toyokawa-te.aichi-c.ed.jp/cms/>)



- 8 その他
- (1) 小学科の選択について
第2学年進級時に、各自の進路・適性により小学科（ロボット工学科、機械科、電気科、情報デザイン科）を選択する。なお、情報デザイン科は生活コースを含む。

(2) 各学科の概要と特色

	ねらい（主な学習内容）
ロボット工学科	ロボット工学科では、機械加工、電子回路、自動制御、数値制御工作機械、組込みマイコンおよびプログラミングなどを学び、電子制御機器の基礎知識と制御技術を習得します。そして、今後、様々な産業で導入が進むロボットの設計・製造・制御などを身に付けた技術者を目指します。
機械科	機械科では、機械工作や機械設計、製図などを通してものづくりの基本を学びます。また、各種工作機械を使った金属加工や溶接、自動制御、原動機などの実習を通して、アイデアを形にできる技術者を目指します。
電気科	電気科では、電気の基礎となる理論、電気計測の仕方、自動制御などを学び、電気を安全に使うための電力技術や電気機器、さらに、電子回路やコンピュータ技術を習得し、電気を安全に扱える技術者を目指します。
情報デザイン科	情報デザイン科では、電子回路、ネットワーク(通信)、プログラミング、デジタルコンテンツデザイン、コンピュータシステム技術を習得し、情報化社会へ対応できる力を持った技術者を目指します。また、「生活コース」を設置し、男女共同参画を促進する人材を育成します。

(3) 問合せ先

愛知県立豊川工科高等学校 教務部

所在地 〒442-8573 愛知県豊川市新道町1-3

電話 (0533) 85-4425